

（郵便番号）

（住所）

（事業所名）

事業主 様



協会けんぽ広島支部は加入者の皆様全員の健康増進を目指します！

令和2年度作成版

小規模版サンプル

ヘルスケア通信簿®

～ 安定した経営は従業員の健康づくりから。「健康経営®」を始めましょう～



協会けんぽの事業運営にご協力いただきましてありがとうございます。

この「ヘルスケア通信簿®」は、過去3年間の健診結果や実際の医療費をもとに作成したものであり、従業員の皆様の健康に関する傾向や分析結果を把握していただき、貴社内での健康づくりや保健事業に活用していただくための支援ツールです。提供いたしました通信簿データ等は、貴社内限りのご利用としていただきますようお願い申し上げます。

協会けんぽ広島支部では、9ページのとおり、貴社での健康づくりをサポートいたします。ぜひご活用ください。

令和2年12月7日



全国健康保険協会 広島支部
協会けんぽ

神田 和幸

※ヘルスケア通信簿を活用した弊支部の健康づくり事業が、第4回「健康寿命をのばそう! Award」厚生労働大臣 団体部門 優秀賞を受賞しました。

医療費

健康意識

健康状態

生活習慣

サポート

貴社の医療費

医療費の少ない順番

A: 上位20% B: 21%~40% C: 41%~60% D: 61%~80% E: 81%~100%

※加入者数および被保険者数は、年度末時点の人数です。

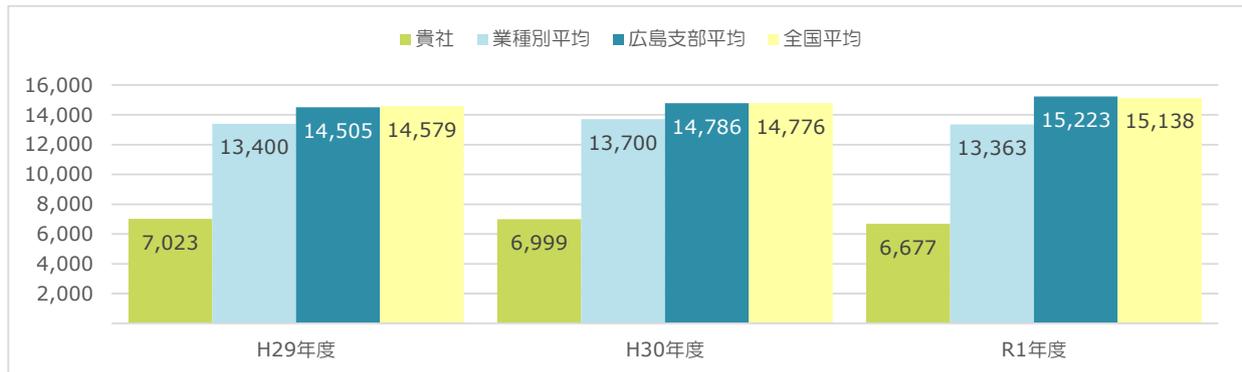
●加入者(従業員+家族)1人あたりの月平均医療費の比較(0~74歳)

H29年度 45名 H30年度 46名 R1年度 48名

A ランク /
A ランク /67事業所
(卸売業・小売業)
3,410事業所
(従業員10~49名)

	医療費				単位:円
	医療費	入院	入院外	歯科	
全国平均(R1年度)	15,138	4,328	9,111	1,700	
広島支部平均(R1年度)	15,223	4,273	9,250	1,700	
貴社	H29年度	7,023	1,504	4,766	1,265
	H30年度	6,999	1,367	4,497	1,135
	R1年度	6,677	927	4,291	1,459
業種別平均(広島R1年度)	13,363	3,734	8,017	1,612	

貴社のR1年度総医療費: 8,795,090円 (入院 1,221,180円/入院外 5,651,600円 /歯科 1,922,310円)



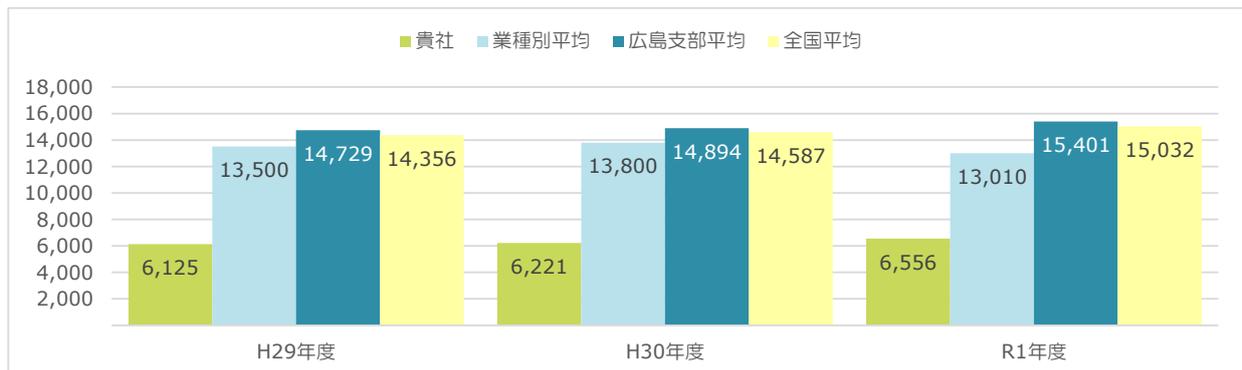
●従業員(被保険者)1人あたりの月平均医療費の比較(0~74歳)

H29年度 25名 H30年度 26名 R1年度 26名

B ランク /
A ランク /67事業所
(卸売業・小売業)
3,410事業所
(従業員10~49名)

	医療費				単位:円
	医療費	入院	入院外	歯科	
全国平均(R1年度)	15,032	4,117	9,128	1,787	
広島支部平均(R1年度)	15,401	4,192	9,390	1,819	
貴社	H29年度	6,125	627	5,104	978
	H30年度	6,221	630	4,490	1,101
	R1年度	6,556	1,215	3,806	1,535
業種別平均(広島R1年度)	13,010	3,467	7,810	1,733	

貴社のR1年度総医療費: 4,813,270円 (入院 892,520円/入院外 2,793,820円 /歯科 1,126,930円)



医療費

健康意識

健康状態

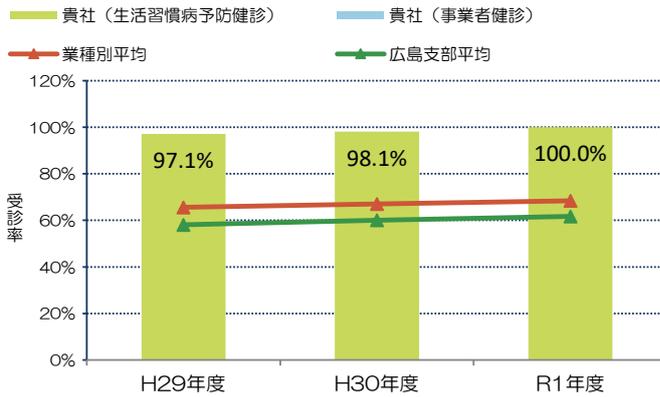
生活習慣

サポート

貴社の健診受診率は何ランク？

受診率が高い事業所
A：上位20% B：21%~40% C：41%~60% D：61%~80% E：81%~100%

● 貴社の従業員（被保険者）の生活習慣病予防健診と事業者健診データ（ご提供分） 受診率

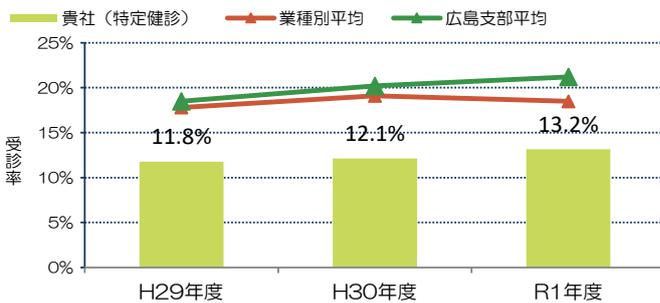


C ランク /
C ランク /

67事業所
（卸売業・小売業）
3,410事業所
（従業員10~49名）

生活習慣病予防健診受診率		H29年度	H30年度	R1年度
貴社（生活習慣病予防健診）	人数	44	47	60
	割合	97.1%	98.1%	100.0%
貴社（事業者健診）	人数	-	-	-
	割合	-	-	-
業種別平均		-	65.6%	67.1%
広島支部平均		-	58.1%	60.0%

● 貴社の従業員の家族（被扶養者）の特定健診受診率



B ランク /

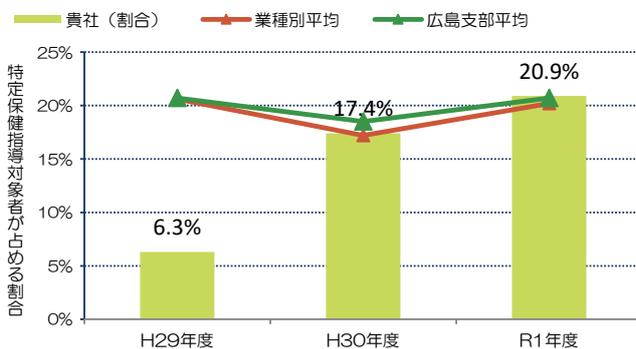
3,410事業所
（従業員10~49名）

特定健診受診率		H29年度	H30年度	R1年度
貴社（特定健診）	人数	4	4	5
	割合	11.8%	12.1%	13.2%
業種別平均		-	17.8%	19.1%
広島支部平均		-	18.5%	20.2%

貴社の特定保健指導実施率は何ランク？

上段 指導対象者の割合が少ない順番 下段 実施率が高い事業所
A：上位20% B：21%~40% C：41%~60% D：61%~80% E：81%~100%

● 貴社の従業員（被保険者）の健診受診者のうち、特定保健指導対象者数とその割合

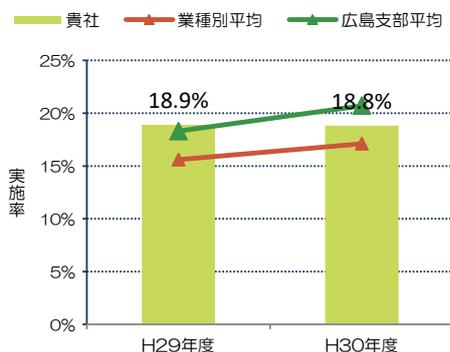


A ランク /
A ランク /

67事業所
（卸売業・小売業）
3,410事業所
（従業員10~49名）

特定保健指導対象者の割合		H29年度	H30年度	R1年度
貴社	人数	1	3	2
	割合	6.3%	17.4%	20.9%
業種別平均		-	20.6%	17.2%
広島支部平均		-	20.7%	20.7%

● 上記のうち、特定保健指導を受けた人数とその割合



B ランク /
A ランク /

67事業所
（卸売業・小売業）
3,410事業所
（従業員10~49名）

特定保健指導実施率		H29年度	H30年度
貴社	人数	1	-
	割合	18.9%	18.8%
業種別平均		-	15.6%
広島支部平均		-	18.3%

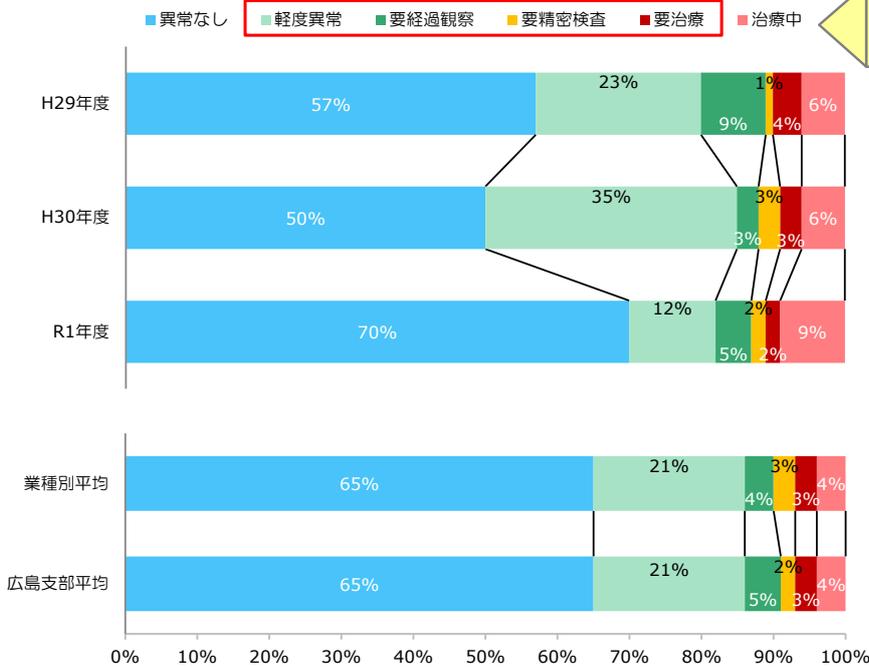
特定保健指導とは？
健診結果に基づき、生活習慣病のリスクに応じた健康支援です。

糖尿病のリスクをお持ちの方はどのくらいおられますか？

異常なしの割合が多い事業所
A：上位20% B：21%~40% C：41%~60% D：61%~80% E：81%~100%

血糖（貴社の従業員）

※協会けんぽの生活習慣病予防健診受診者および事業者健診データ（ご提供分）を数値化したものです。
※35歳以上の受診者数が10名未満の場合、リスクを表示しておりません。



赤枠の中は「特定保健指導対象域」です。「要治療と要精密検査」の方は併せて医療機関の受診が必要です。

E ランク / 67事業所 (卸売業・小売業)

B ランク / 3,410事業所 (従業員10~49名)

《異常なしの判定値》
空腹時血糖：100mg/dl未満
または
HbA1c：5.6%未満

血糖とは？

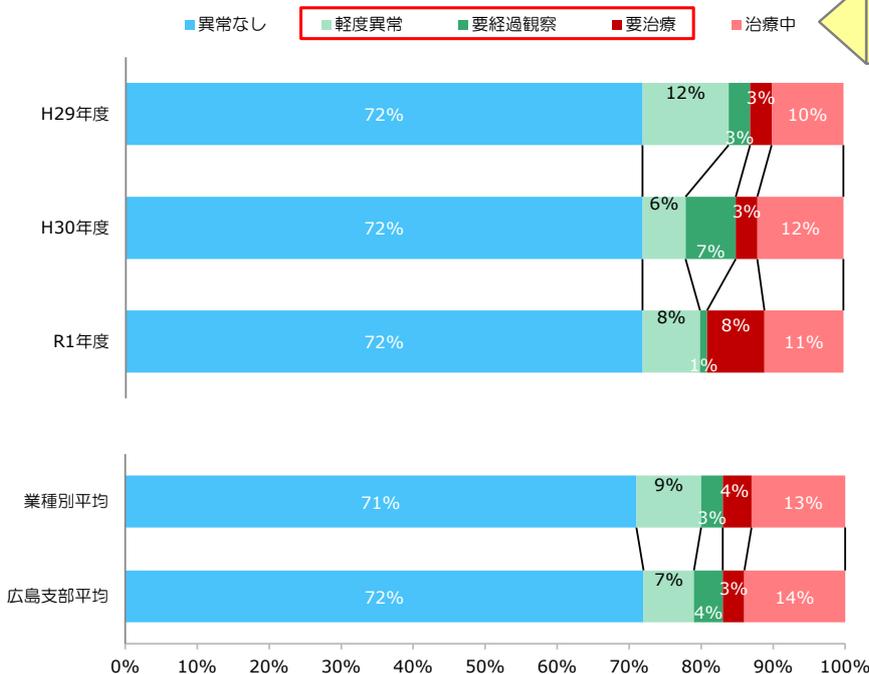
血糖は血液中のグルコース（ブドウ糖）のことです。食事を食べると血糖値は上がり、血糖値を下げるインスリン（膵臓から出るホルモン）によって正常に保たれています。肥満、食べ過ぎ・飲み過ぎ、運動不足などで、膵臓が疲労しインスリンの量が減ったり、十分な働きができなくなると、血糖値が高い状態が続きます。この状態が続くと全身の血管を傷つけます。

高血圧のリスクをお持ちの方はどのくらいおられますか？

異常なしの割合が多い事業所
A：上位20% B：21%~40% C：41%~60% D：61%~80% E：81%~100%

高血圧（貴社の従業員）

※協会けんぽの生活習慣病予防健診受診者および事業者健診データ（ご提供分）を数値化したものです。
※35歳以上の受診者数が10名未満の場合、リスクを表示しておりません。



赤枠の中は「特定保健指導対象域」です。「要治療」の方は医療機関の受診が必要です。

E ランク / 67事業所 (卸売業・小売業)

C ランク / 3,410事業所 (従業員10~49名)

《異常なしの判定値》
最高血圧：90~130mmHg
または
最低血圧：85mmHg未満

血圧とは？

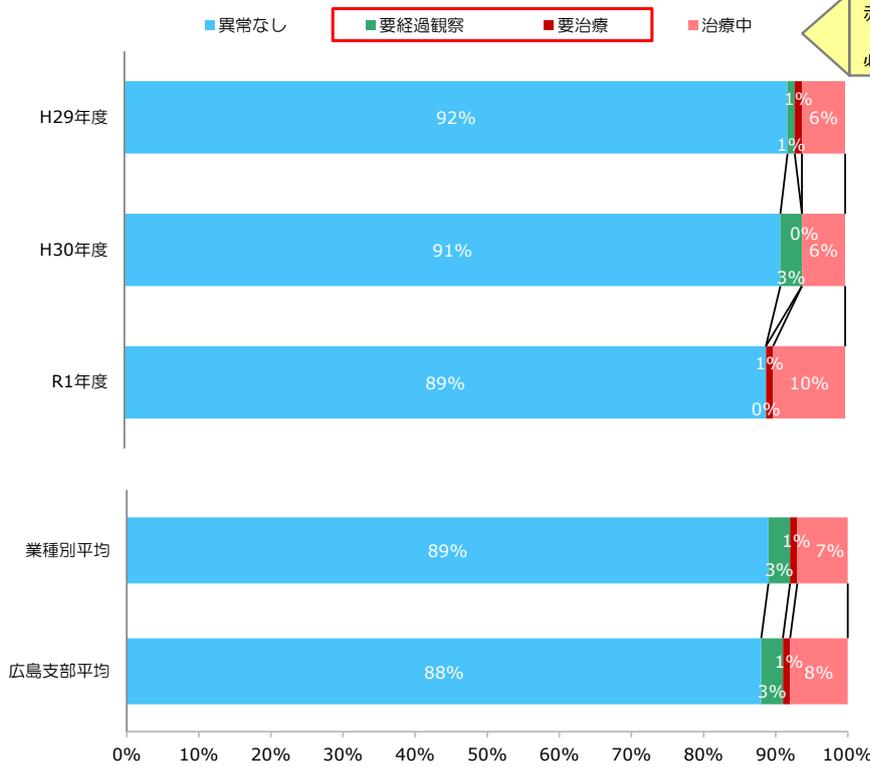
心臓から送り出された血液が全身へ流れる時、血管の内側にかかる圧力のことをいいます。心臓が送り出す血液の量（心拍出量）と、末梢血管を血液が流れる時に受ける抵抗力（末梢血管抵抗）などで決まります。肥満や塩分の摂りすぎ、アルコールの飲み過ぎ、喫煙などで高くなり、この状態が続くと動脈硬化を進めます。

脂質異常症のリスクをお持ちの方はどのくらいおられますか？

異常なしの割合が多い事業所
A：上位20% B：21%~40% C：41%~60% D：61%~80% E：81%~100%

HDL（貴社の従業員）

※協会けんぽの生活習慣病予防健診受診者および事業者健診データ（ご提供分）を数値化したものです。
※35歳以上の受診者数が10名未満の場合、リスクを表示しておりません。



赤枠の中は「特定保健指導対象域」です。「要治療」の方は医療機関の受診が必要です。

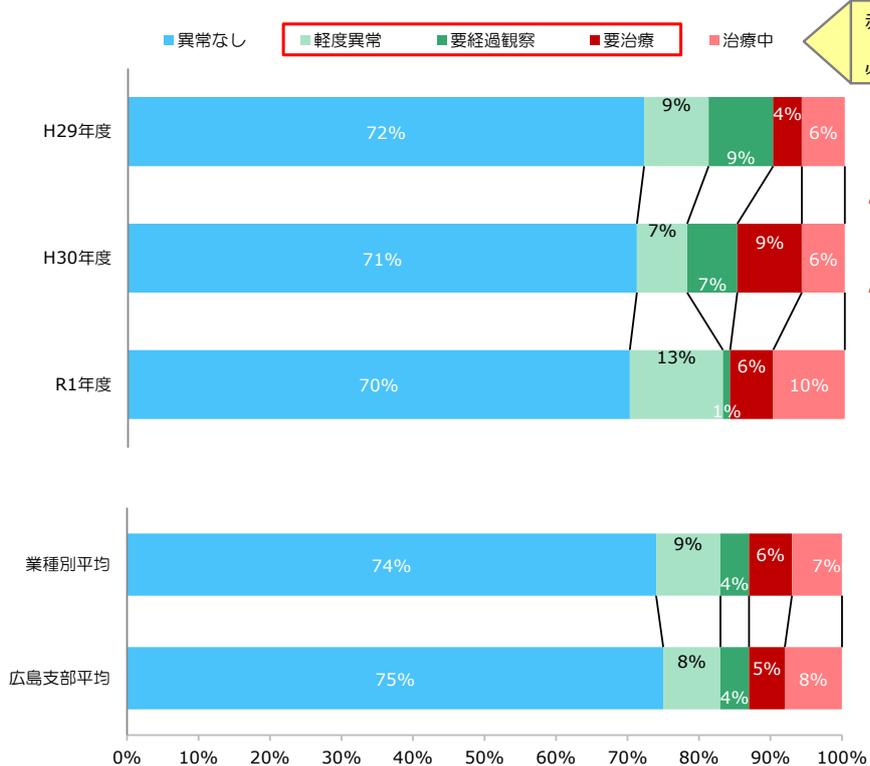
A ランク / 67事業所 (卸売業・小売業)
A ランク / 3,410事業所 (従業員10~49名)

《異常なしの判定値》
40mg/dl以上

HDLコレステロールとは？
コレステロールは全身の細胞の膜を形作っているほか、ホルモンや胆汁酸を作る材料になります。HDLコレステロール（善玉）は全身から不要なコレステロールを回収し肝臓に運び、動脈硬化を予防する働きがあるため、善玉と呼ばれています。少なすぎると、動脈硬化を進めます。

中性脂肪（貴社の従業員）

※協会けんぽの生活習慣病予防健診受診者および事業者健診データ（ご提供分）を数値化したものです。
※35歳以上の受診者数が10名未満の場合、リスクを表示しておりません。



赤枠の中は「特定保健指導対象域」です。「要治療」の方は医療機関の受診が必要です。

A ランク / 67事業所 (卸売業・小売業)
A ランク / 3,410事業所 (従業員10~49名)

《異常なしの判定値》
150mg/dl未満

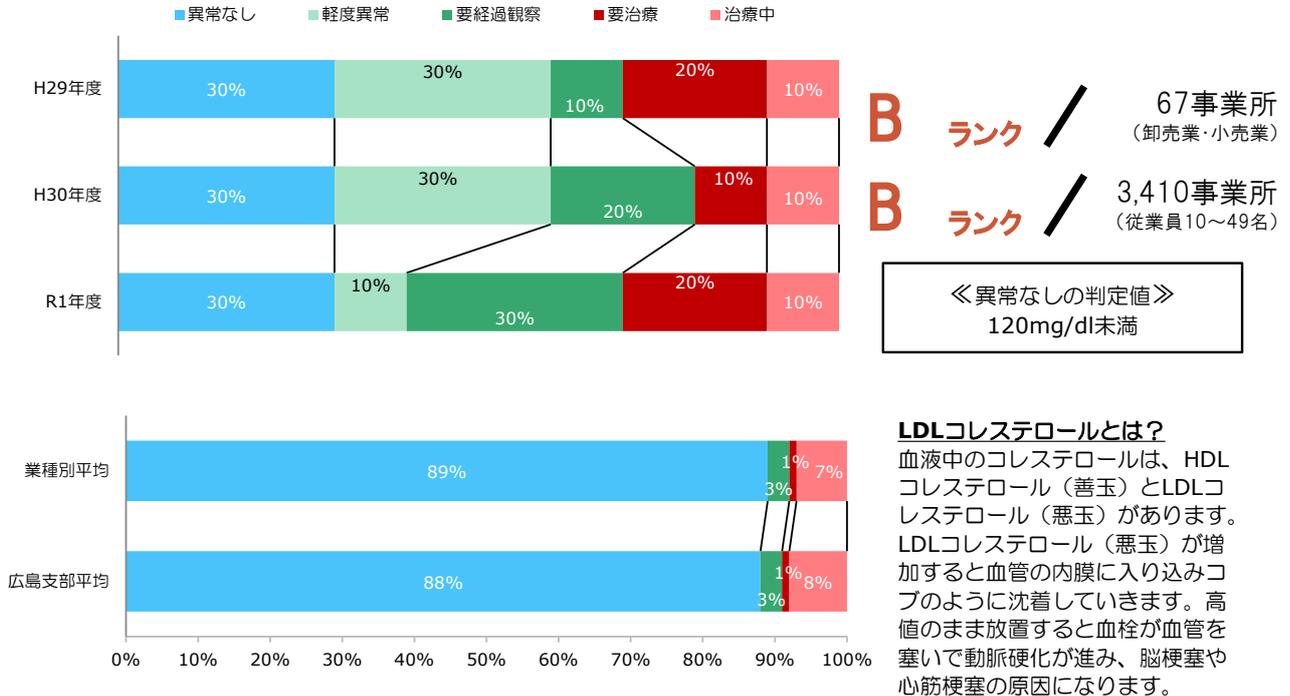
中性脂肪とは？
中性脂肪は食事で食べた脂肪や糖質を材料として肝臓で作られ、血液によって全身に運ばれて、人が活動するための重要なエネルギー源となります。増えすぎると肥満や脂肪肝の原因となり、生活習慣病や動脈硬化を引き起こします。

脂質異常症のリスクをお持ちの方はどのくらいおられますか？

異常なしの割合が多い事業所
A：上位20% B：21%~40% C：41%~60% D：61%~80% E：81%~100%

※協会けんぽの生活習慣病予防健診受診者および事業者健診データ（ご提供分）を数値化したものです。
※35歳以上の受診者数が10名未満の場合、リスクを表示しておりません。

LDL（貴社の従業員）

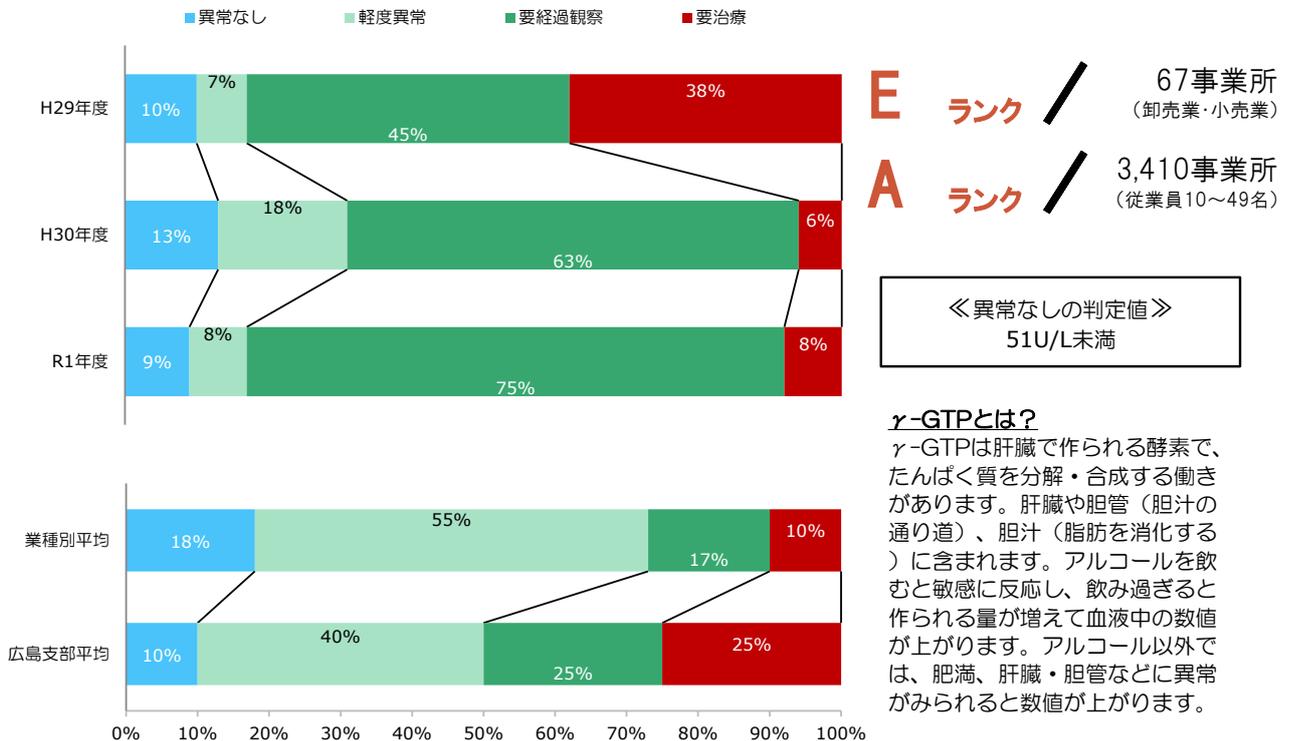


肝機能のリスクをお持ちの方はどのくらいおられますか？

異常なしの割合が多い事業所
A：上位20% B：21%~40% C：41%~60% D：61%~80% E：81%~100%

γ-GTP（貴社の従業員）

※協会けんぽの生活習慣病予防健診受診者および事業者健診データ（ご提供分）を数値化したものです。
※35歳以上の受診者数が10名未満の場合、リスクを表示しておりません。



医療費

健康意識

健康状態

生活習慣

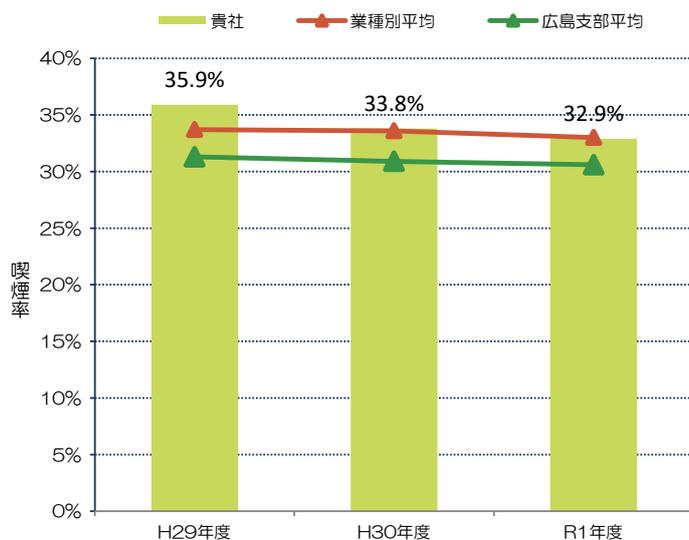
サポート

貴社の喫煙率は何ランク？

異常なしの割合が多い事業所

A：上位20% B：21%~40% C：41%~60% D：61%~80% E：81%~100%

※35歳以上の受診者数が10名未満の場合、喫煙率を表示しておりません。



E ランク /
B ランク /

67事業所
(卸売業・小売業)

3,410事業所
(従業員10~49名)

喫煙率	H29年度	H30年度	R1年度
貴社	35.9%	33.8%	32.9%
業種別平均	33.7%	33.6%	33.0%
広島支部平均	31.3%	30.9%	30.6%

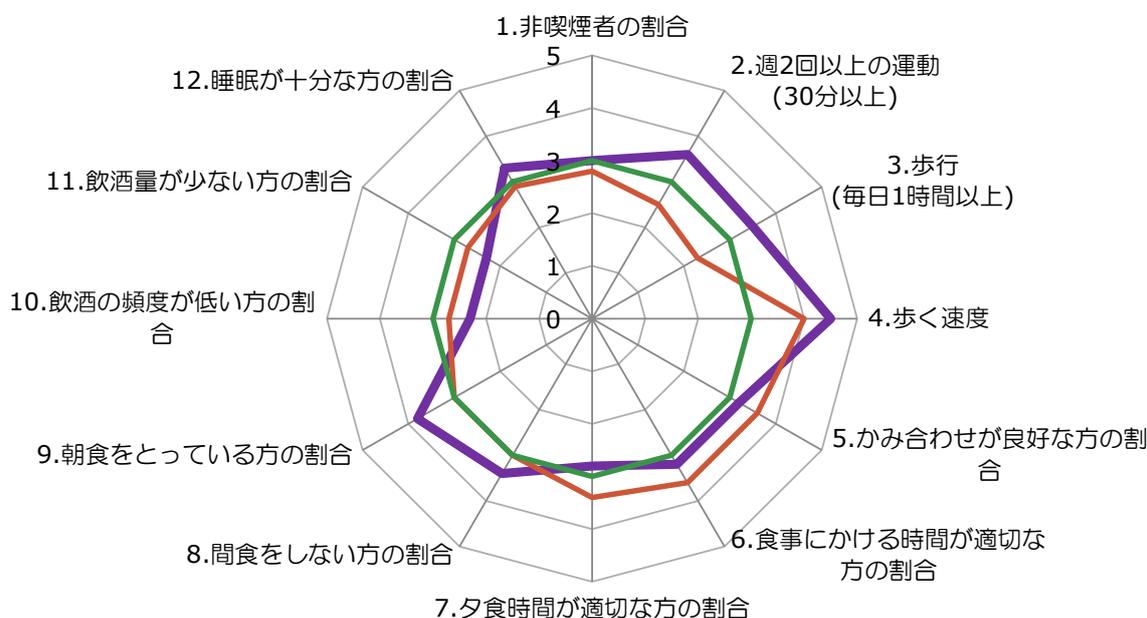
貴社の生活習慣について

※40歳以上の受診者数が10名未満の場合、生活習慣を表示しておりません。

健康診断時に記入された「問診票の質問項目」から
レーダーチャートを作成しています。

■ R1年度(貴社)
■ 業種別平均
■ 広島支部平均

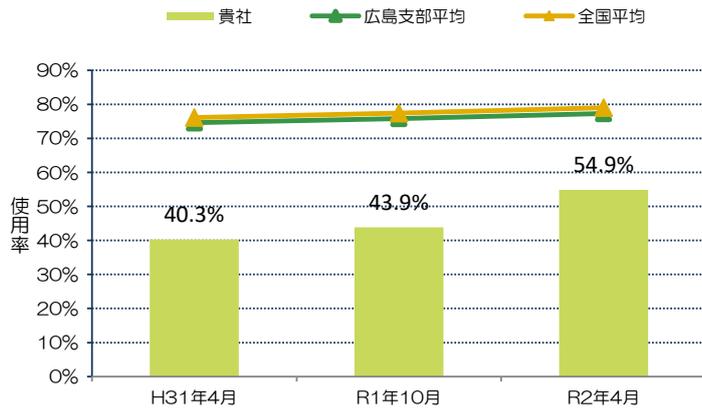
広島支部平均を「3」として、
各項目を数値化しています



ポイントが高い (レーダーが大きい) ほど健康的といえます

貴社のジェネリック医薬品使用率は何ランク？

使用率が高い事業所
A：上位20% B：21%~40% C：41%~60% D：61%~80% E：81%~100%



B ランク / 3,410事業所 (従業員10~49名)

ジェネリック医薬品使用率	H31年4月	R1年10月	R2年4月
貴社	40.3%	43.9%	54.9%
広島支部平均	74.6%	75.8%	77.3%
全国平均	76.1%	77.4%	79.0%

※ 厚生労働省の定める基準に基づき、ジェネリック医薬品の使用割合を数量ベースで算出しています。
ジェネリック医薬品使用率 = 先発品のある後発品数量 / (後発品のある先発品数量 + 先発品のある後発品数量)

■ ジェネリック医薬品のメリット

- ① 開発期間が短く、開発費が低いため新薬より安価です。
- ② 有効成分・安全性・品質は新薬と同等です。(厚生労働省の認可を受けています)
- ③ お子さまでも飲みやすいよう、剤形や味(苦味など)を改良したのものもあります。

■ 広島支部のジェネリック医薬品の使用割合

◆ 広島支部のジェネリック医薬品の使用割合(令和2年8月時点)は、
77.0%(47支部中39位) でした。
全国平均の78.9%と比較して1.9%低い状況です!!

ジェネリック医薬品希望シールをご活用ください!!

◆ 加入者の皆様がジェネリック医薬品を使用することで、協会けんぽ広島支部の支出が減り、皆様の保険料の軽減へつながります。何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

広島支部限定「サンフレッチェ広島」

ジェネリック医薬品希望シールの使い方

保険証にシールを貼るだけ!

お薬手帳

大きなシールはお薬手帳に

ジェネリック医薬品を希望します!

全国健康保険協会 広島支部
協会けんぽ

ジェネリック医薬品希望シールを送付ご希望の方は、別添のジェネリック医薬品希望シール送付依頼書にてFAXか郵送によりお申込みください。

「ひろしま企業健康宣言」にエントリーして、 「健康経営」を始めましょう！

企業（経営者）が経営の優先課題として従業員の健康づくりに積極的に取り組むことにより、従業員の健康増進はもとより、企業の「生産性向上」や「イメージアップ」につなげていく『健康経営』が注目されています。また、今後、少子高齢化が進んでいく中で、優秀な人材の確保や充実の面でも、企業による従業員の健康への配慮に重きが置かれるようになってきています。

別紙「ひろしま企業健康宣言エントリーシート」を提出（FAX可）して、
全国健康保険協会広島支部と共に社内の健康づくりに取り組みましょう！！

1

「ひろしま企業健康宣言」にエントリーする

エントリーシートをFAXで協会けんぽ広島支部へ提出します。

簡単な取組みからエントリーが可能です。

審査終了後に「ひろしま企業健康宣言証」をお送りします。

- ★「宣言証」を会社のホームページや応接室等に掲示したり、求人票に健康宣言企業であること等のPRを行うことができます。

※エントリーは一度されたら、無期限有効です。

2

自社の健康課題を把握し、健康経営を始める

宣言証に同封しました「チェックシート（エントリー時）」等で健康課題を見つけて、解決に向けてできることから始めましょう。

健康経営
実践

【健康課題の把握方法（例）】

- ・「チェックシート（エントリー時）」で把握
- ・従業員の健診結果で把握
- ・「ヘルスケア通信簿」で把握（被保険者10名以上の事業所宛に送付）

3

毎年5月頃送付のチェックシートで取組みをチェック

前年度の取組みの振り返りを「チェックシート（振り返り用）」により行っていただきます。ご記入のうえ、協会けんぽ広島支部へお送りください。

健康経営
実践

4

「ひろしま企業健康宣言」認定企業に認定

審査後に「ひろしま企業健康宣言認定証」をお送りします。こちらも「宣言証」と同様にPR等にご活用できます。認定は年度ごとです。翌年度の認定へ社内でさらなる健康づくりにお努めください。

健康経営
実践

- 特に健康経営に積極的に取り組む企業を広島県知事が表彰します。
 - 経済産業省・日本健康会議の「健康経営優良法人認定制度」へのステップアップが可能となり、企業イメージや認知度のさらなる向上につなげることもできます。
- ※優良法人認定は、健康宣言にエントリーしていることが前提条件となります。

医療費

健康意識

健康状態

生活習慣

サポート

『健康保険委員』へのご登録をお願いします！

■□■□■ 健康保険委員に登録すると、どんなメリットがあるの？ ■□■□■

■ 研修会に無料ご招待

健康づくりや健康保険制度に関する研修会に無料でご参加いただけます。
研修会に参加できなくても、ご連絡をいただければ、研修会で使用した資料をお届けできます。

■ 「健康プラス」をお届け

健康保険委員向けメルマガ「健康プラス」を無料配信。
衛生委員会等でご利用いただける情報をお届けします。
※通信料はお客様負担となります。

■ 「健康保険委員の部屋」で活動をサポート

協会けんぽ広島支部ホームページ内の「健康保険委員の部屋」で実務に役立つ情報をお届けします。

■ 健康保険委員の表彰制度あり

活動状況に応じて、功績を讃える表彰制度があり、事業所のイメージアップにつながります。

『メールマガジン』のご登録 大募集！

- 月に1回、旬な健康情報（健診案内・各種申請の手続き方法、イベント情報等）をお送りします。
ぜひ、健康宣言のエントリーシート「メールマガジン配信希望」にチェックしてください。

健康づくりを協会けんぽ広島支部がサポートします！

	概要	内容
健康づくりに関する 情報提供	い・ろ・か（ひろしま企業健康宣言通信）の発行	健康宣言エントリー事業所へ健康づくりや健康経営推進に役立つ情報を年4回程度お送りします。「24ページ」の冊子で健康づくりや医療費節約など暮らしに役立つ情報誌です。
	健康づくり好事例集の配布	他社の健康づくりの好事例などを無料で紹介します（好事例集の配布・ホームページの動画など）。
	各種講座の開催（無料）	健康づくりの専門家が事業所にお伺いし、生活習慣病予防・健康経営・メンタルヘルス等のテーマで各種講座を実施します。
	健康づくりに関する資料の提供	運動・栄養・禁煙などに関する資料を無料で提供します。
健康課題の 把握	生活習慣病予防健診実施	通常の事業者健診に胃がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん検診をプラス。健診費用の約6割～7割を補助（年1回）。
	「ヘルスケア通信簿」の提供	被保険者が10名以上の企業に、貴社の健康状態の特徴を示した「ヘルスケア通信簿」を無料で提供。※10名未満の企業は個人の特を防止するため、作成をしておりませんので、ご了承ください。
生活習慣の サポート	特定保健指導・糖尿病重症化予防	生活習慣の改善が必要な方に対して、保健師・管理栄養士が改善のサポートを無料で実施します。
	スポーツクラブ法人利用	協会けんぽ広島支部加入者の皆様は、個人で入会するよりも価格がお得です！運動不足の解消につなげましょう。

《問い合わせ先》（平日8:30～17:15）

全国健康保険協会広島支部 企画総務グループ TEL 082-568-1014
保健グループ TEL 082-568-1032

ヘルスケア通信簿の昨年度版との主な変更点と注意点について

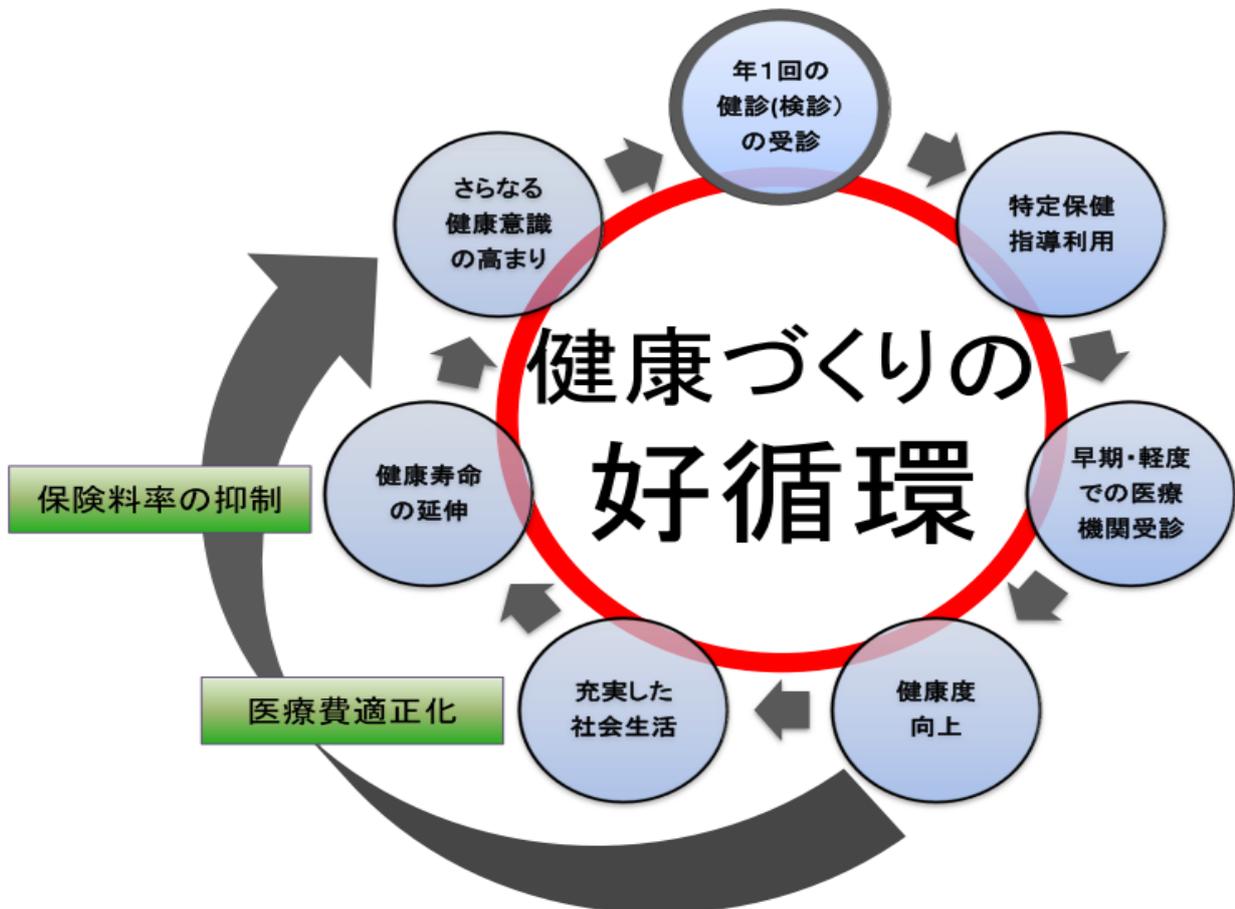
《主な変更点》

- 「脂質異常症のリスク」に「LDL（悪玉コレステロール）」を追加しました。
- 「問診票のレーダーチャート」に「かみ合わせが良好な方」の項目を追加しました。

《注意点》

- 被保険者数が50名未満の事業所様は、業種順位ではなくA～Eのランク表記としております。
- 被保険者数が50名未満の事業所様の1人あたり医療費またはランク表記は、個人の特定につながる恐れがあることから、2万円以上の場合は表示しておりません。

「健康づくりの好循環」図を作成しました！



～協会けんぽ広島支部では、「健康づくりの好循環」の構築に向けて各種事業を実施しています～

こちらの「健康づくりの好循環」図を是非とも職場内に掲示していただきますようお願いします。

経営者の皆様へ

「健康宣言」事業や「事業所健康度診断シート（事業所カルテ）」
を活用した予防・健康づくりの推進について

はじめに、経営者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の予防対策へのご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。

従業員の健康増進は、企業の財産である従業員の活力向上や組織の活性化を通じて、企業経営の向上に寄与するものであり、企業と保険者が目指す方向性を共有し、一体となって従業員の健康増進を後押しすること（コラボヘルス）が必要です。

全国健康保険協会では、「健康宣言」に取り組む事業所などを対象に、従業員の健診結果等をもとにした「事業所健康度診断シート（事業所カルテ）」を発行しています。

事業所カルテは、業種別・事業所規模別のランキングや、県内・同業種平均との比較データにより、事業所の健康課題を「見える化」することを目的に、各支部が創意工夫して独自に作成しているものです。

経営者の皆様におかれましては、事業所カルテを通じて、改めて貴社の従業員の健康状況等の傾向を把握していただくとともに、保険者と連携して従業員の予防・健康づくりに繋がる職場環境を整備するなど、健康経営の取り組みを推進していただけますと幸いです。

令和2年11月

日本健康会議共同代表
日本商工会議所会頭

三村明夫

厚生労働大臣

田村憲久

経済産業大臣

梶山弘志

●全国健康保険協会（協会けんぽ）では、全支部で「事業所健康度診断シート（事業所カルテ）」を発行し、事業所ごとの健康課題を把握していただき、健康経営を推進していただいています。広島支部では「ヘルスケア通信簿」の名称で提供していますのでご活用をお願いします。